

Before



ラムサール条約湿地を、  
後世へ。

渡良瀬遊水地は、絶滅危惧種を含む動植物が生息・生育する自然の宝庫となっており、平成24年、国際的に重要な湿地としてラムサール条約湿地に登録。その重要な湿地環境を保全・再生するため、堆積した土砂などを掘削により取り除きました。その結果、多様な生態系が生まれています。創出された湿地は、関東エコロジカルネットワーク基本構想においても重要な生態系の拠点となっています。



N36度14分12秒 E139度40分13秒  
(36.236,139.670)



After

## 利根川水系渡良瀬川（渡良瀬遊水地）

Tonegawasuikei WATARASEGAWA (WATARASE YUSUICHI)